

平成 19 年 1 月 9 日

2 号機圧力抑制室における点検作業の終了について

2 号機は今定期検査（第 22 回）において、圧力抑制室内の点検作業を実施しておりますが、この作業期間中に回収物があった場合は、圧力抑制室内の作業工程*¹ 毎にとりまとめてお知らせすることとしておりました。

11 月 17 日までに、圧力抑制室内点検作業のうち、プール水浄化・クラッド*² 回収およびストレーナ取替を終了し、針金、紙片等（合計 47 個）を発見・回収いたしました。

（平成 18 年 9 月 1 日お知らせ済み）

（平成 18 年 9 月 27 日お知らせ済み）

（平成 18 年 11 月 17 日お知らせ済み）

その後、1 月 5 日までに圧力抑制室内温度計点検作業および圧力抑制室最終点検を終了し、この間に回収物はありませんでした。

今後も引き続き、異物混入対策を徹底してまいります。

以 上

* 1 圧力抑制室内の作業工程

- ・ 9 月 5 日～9 月下旬 圧力抑制室内プール水浄化、クラッド回収、既設ストレーナ取り外し
- ・ 9 月下旬～11 月中旬 圧力抑制室内点検、新規ストレーナ取り付け、後片づけ
- ・ 11 月下旬～1 月上旬 圧力抑制室内温度計点検作業、圧力抑制室最終点検

* 2 クラッド

不溶解性物質の呼称で、原子力発電所では、給復水系等の鋼材から発生する鉄サビ等の金属不純物が主成分である。